

ICT 通信

第32号



青梅市立第六小学校研究部

発行者 研究部 猪野郁也

発行日 令和4年2月12日(金)

ロイロノートを活用した取り組み(体育)

体育の授業の中でロイロノートを活用しました。子供たちの通常のノートに、参考になる資料(https://www.gakken.co.jp/homestudy-support/physical/index_wed.html)を載せることで、子供たちが必要に応じて技の解説を確かめることができるようになりました。

また、ロイロノートは動画を撮ってスローで再生することができます。友達に撮ってもらった動画をスローで見ながら自分の技を見直すことができました。「思ったよりも脇が開いてた!」、「手が伸びちゃってた!」と子供たちは気づいていました。ペアでの活動を想定していましたが、床にタブレットを置き、一人で足元中心の動画を撮る子もいました。Wifiの繋がる環境という制限はありますが、自宅で自主練習するときにも活用できそうです。教員が別の児童に指導している間にできるようになった技を動画に撮って見せに来てくれる場面もありました。

今回は短縄の指導で活用しましたが、跳び箱や高跳びなどの授業でも応用できると感じました。1つのスペースの中で教員の送った資料や撮った動画の確認ができるのが魅力でした。



動画の再生は、0.5~2.5倍速の間で選択できました。

